

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37 38	・認知症の進行に伴い入居者様個々のニーズが捉えづらく、支援が全体的、単一的のものとなっている。 (個々の希望や思いが実現できていない。また、職員主導となりがちである。)	・個々の入居者様のADLやニーズに合わせた家事活動やレクリエーションが行える。	・各入居者様の生活パターンや生活背景をヒントに、仕掛けを行う。 ・感情の変化に注意し、声にならない思いを汲み取る。 ・入居者様自身の自己決定を尊重する。	12 か月
2	18	・入居者様の入れ替わりがあり、お互いを理解できずトラブルが起こったり、不満を抱えておりご近所付き合いがうまくいっていない。	・手作りの新聞を作ることで相互理解を深め、より良い関係を作ることができる。(入居者様) ・できあがった新聞や新聞に対する反応より、新たな気づきを見つけ支援の向上につなげられる。(職員)	・昨年のごじゃごじゃ新聞を継続し、入居者様が主体となり、完成を楽しみに作成できるように進める。 ・定期的(7月・12月)に作成する。	12 か月
3					か月
4					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。